

## 次代を担う若者を育てよう!!



学生会まなびば開催 4/23~24



第526号

発行所

天理教北海道教務支庁  
札幌市中央区南8条西1丁目  
電話011(561)-1148  
FAX011(561)-1190  
E-mail:kyouku-h@vega.ocn.ne.jp

印 刷  
三浦印刷株式会社

## 熊本大震災 ：募金は道友社の窓口へ：

〔詳しくは天理時報4/24、5/1、5/15号をご覧ください〕

北海道教区として、たすけあい基金より  
熊本教区災教隊へ30万円、大分教区へ10万円  
をお見舞金としてお渡しました

「まなびば」と  
「新入生歓迎会」を

同時開催

《教区学生会》

去る4月23・24日、北海道教務支庁にて教区学生会行事「まなびば・新入生歓迎会」が開催された。年数回開催されている高校生の集い「まなびば」と、例年4、5月に開催されている学生会行事「新入生歓迎会」を同時開催することにより参加者の増加を図った結果、中学3年生～大学4年生、計40名の参加となった。また、20代～30代前半の学生会OB・OG、女子青年会員等15名が班付きトレーナーとして活躍した。

当日は講師として、本部学生担当委員会より豊田章宏先生が来道。事前にプログラム進行の

手解きを受けた班付きトレーナー達が主導となり、6班に分かれ、各グループタイムを行なった。一班6～7名のグループのため、たくさんの学生と交流する機会は少なかつたが、その分班員の絆は深まり、少しでも多くの心が通える「道の友」を作ることが出来たようであった。集合時には参加経験者同士の再会を喜ぶ姿、初参加者の緊張した表情など様々であったが、終了後には参加者全員がなかなかを得たような、そんな表情で溢れていた。

次回の学生会行事は6月11日、12日に札幌大通公園で開催される「YOSAKOIソーラン祭」の清掃ひのきしん。たくさんの学生会員の喜び勇む姿をしている。（教区学担 上村友哉）

天理教を紹介します



## 天理教基礎講座 TENRIKYO BASICS COURSE

どなたでも  
お聞きいただけます

天理教はいつどこで始まったのか、どんな教えで、どんな活動をしているのかなど、この講座で天理教の基本的なことが一通りおわかりいただけます。

これから別席を運ぶ方は、この講座を受講することで、より一層別席のお話の理解が深まります。

### 《北海道会場の御案内》

6月5日（日）13時30分 教務支庁  
7月9日（土）13時30分 教務支庁  
8月9日（火）13時30分 教務支庁

## ひのきしんデー総括 まさか雪が降るとは！?

全道が台風並みの低気圧の影響をまともに受けて、前日から北風が強く、時折雪もまじる4月29日のひのきしんデーとなつた。

道内136会場（4月29日以外の設定28会場含む）が設定され、小雨決行、雨天決行という会場が多く、当日の気温が十度を下回る中、参加者の出で立ちもカッパを着て、冬支度という姿でやる気十分。しかし、全道的な雨模様。北部や東部では雪模様となり、夏タイヤでは動けないなど。やむなく中止する所もあつた。

5月24日現在約120カ所から報告書が届いている。年に一度の「一斉の日」にかける参加者達の熱が伝わってきた。

この時期、北海道でのひのきしんは、屋外から社会福祉施設など室内でのひのきしんへ変更している支部もあり、温暖化ならぬ寒冷化に対処するひのきし



雨の中も元気に参加の石川フミミ会長さん93才（札幌市北西・城琴）

んデーに変わりつつある。そんな中でも、他県から出張に来ていて天理時報に掲載された会場名を頼りに、ひのきしんデーに来られたという方も、札幌・旭川でおられたようです。

### 旭川支部



**雅楽講習会**

北海道教区総務部（高橋政嗣部長）は、五月三日、四日の日程で、教務支庁を会場に雅楽講習会を開催した。

「生の音色に感動」



月の連休で開催。小中学生二名を含む合計二十八名が集まり、初級、中級コースに分かれ、二日間熱心に練習に励んだ。

課題曲は、初級が平調「越殿樂」「五常樂急」「陪臤」「春鶯囀颶踏」「同入破」の三曲。参加者からは「全くの初心者で、最初はついていくのが大変

だつたけど、楽しく受講出来た」「生で聞く講師の先生方の音色に感動した」「とにかく楽しい二日間だった」「初心者向けも含めて、年二～三回は開催してほしい」などの声が聞かれた。

雅楽講習会受講生の内訳は、  
級／龍笛五名、筆篥八名、鳳笙三名、  
（中級）龍笛五名、筆篥五名、  
五名、鳳笙二名。昨年より五名



### 函館支部総会

## 各地の話題

楽しみ親交を深めた。参加者54名。

（函館支部 社友 水島弘司）

### 富良野支部総会

富良野支部（岡田正弘支部長）は5月7日上富良野分教会で総会を開催した。（参加者67名）

9時30分より祭儀式、引き続ぎ座りづとめ、12下りのおつとめは各組分担でつとめたが、よろづよ八首は少年会、青年会、学生会がつとめた。



5月9日（月）教区長西垣定洋先生をお迎えし、函館支部総会を開催した。晴天の御守護のもと、雅朋会の奏楽の中、午前9時30分より開式。祭儀式、座りづとめ・てをどり（5交替）をつとめた。引き続き教区長の記念講演を拝聴し、続いて支部長より新役職員の辞令交付、教区支部の連絡及び挨拶があり閉会。その後の直会では「函館支部三年千日の歩み」と題したスライドショーを上映、青年会が司会進行をつとめ、ゲーム等を



増えた。

講師は、教内上級講師七名。講師からは「毎年参加して下さ

る方が上達していく姿を見るのが嬉しい」「この講習会を、多くの人に雅楽の魅力を伝える機

会にしていきたい」などと話していた。

## 紋別支部総会

5月9日(月)午前10時より、紋別分教会を会場におつと

めまなび総会が開催された。前日の強風も当日にはおさま

り、晴れやかなお日和の中、例年通り、勇んで座りづとめ、12組より赤飯と小餅、会場教会よりすいとん入りうどんがふるまわれ、心もお腹も満たされて散会となつた。

その後、総会式、直会、当番組より赤飯と小餅、会場教会よりすいとん入りうどんがふるまわれ、心もお腹も満たされて散会となつた。

参加者 男25名 女30名  
少年会員3名 計58名



## 「おたのしみ行事」開催 — 少年会白豊支部 —



昨年の母の日にシンガポールに住む四女から妻宛に花が送られた。その添書きに「お母ちゃんが頑張って産んでくれたお蔭で楽しんで生きています。大感謝です。」と書いてあつた。これは単なる母への月並の言葉ではなく、四女の喜びあふれる本心がにじみ出でていて、私もやりがたいなあと思った。

彼女は生後九ヵ月で肺の中がウミでいっぱいになり、札幌市立病院で手遅れだと宣告された。私達夫婦は必死に回復を願つた。お蔭でたすかつた時医師から「すごい生命力ですね。神様のお蔭ですね。」と言われた。それで子供の頃から彼女には「神様にたすけて頂いたのですよ。大きくなつたら神様に御札をするのだよ。」と話して聞かせてきたのである。

彼女は以後今日に至るまで、心の底から本気で神様にたすけられて生かされていると信じている。彼女は家庭で朝夕のおつとも祈り、神様へのつくし、ま

た主人が各国に勤務してきたのでその地域の教会、布教所を探して参拝、そして困った人に手をさしのべようとする態度と、ただひたすら感謝のための御恩報じを続けてている。いや心がそうせざるをえないものである。考えてみれば、生まれて九ヵ月の子自分がたすけられたというのはわかる筈もない。ただ彼女は私達両親の言葉を信じて

た主人が各国に勤務してきたのでその地域の教会、布教所を探して参拝、そして困った人に手をさしのべようとする態度と、ただひたすら感謝のための御恩報じを続けてている。いや心がそうせざるをえないものである。考えてみれば、生まれて九ヵ月の子自分がたすけられたといふのはわかる筈もない。ただ彼女は私達両親の言葉を信じて

苦労する人生の方が本当の喜びのためにはよいと心底思つてゐるのである。

私達はしばしば「自分だけにしかない人生」を忘れてしまいがちだ。何でも人と見比べて「あたりまえ」の心がはびこり、結果不平不足の心が消えることがない。そんな人は自分に対する評価は甘く、人のために努力をしていない人である。

神様に対して心のきずなを持つ人は幸福である。その心は必ず人々とのきずなも眞実であろう。

この本気の心こそ、親と子や人と人とのきずなを産みだすのである。眞の心のきずなは本当に人生をたすけてくれるのであ

り得しなければ伝わるものではない。

少年会白豊支部（鍋田良寛・育成委員長）では、4月29日、羽幌分教会を会場にお楽しみ行事を開催した。当日は、幼年・小学低学年・高学年とクラスを分けての室内オリンピックを実施し、参加者一同大盛り上がり。続いて「かしもの・かりもの」の講話を、副支部長・山田道幸先生が行つた。その後、美味しい「パフェ会」を行い、支部おつとめ総会の参加を呼びかけて、終始喜び溢れた時間を全員で共有した。

参加人員59名（少年会員28名）

## どさんこの集い参加要項

道の将来を担う皆さんと達がおぢばで一同に会し、親睦を深め、さらに今後の地域活動につながるよう、大勢の参加をお待ちしております。

- |        |  |
|--------|--|
| ●日 時   | 立教179年7月29日（金）18時～20時  |
| ●会 場   | 東左5棟 4階講堂（五講堂）<br>※駐車場は北1P（38母屋前）  |
| ●人 数   | 団体人数の多少に関わらず1名からでも参加いただけます<br>※人数によって合同チームを作ります  |
| ●プログラム | 17時30分 開場<br>18時00分 開演・セレモニー・ミニオリンピック<br>（競技内容：キャタピラー、ヨット、bingo、むかで競争）<br>20時00分 退場・解散 |
| ●申 込 み | 部隊・直属団については、7月2日に参加人数等確認いたします。<br>尚、教会単独、家族、個人等で参加くださる方は、支部名を明記のうえ、7月2日までに下記にお申込みください  |

第25回YOSAKOIソーラン祭り  
大通り会場清掃ひのきしん参加者募集

～どなたでもお気軽にご参加下さい～

平成28年6月11日(土)及び12日(日)

午前10時～午後4時（随時受け付け）

内容 老若男女の皆さんが出る、ゴミ拾いです  
北海道教務支庁にて午前9時より随時受付  
～直接の方は…大通り4丁目テントにて  
10時より随時受付ております。(短時間OK)  
(青年会『ハートクリーン』ノボリが目印です)  
※1時間おき、毎時00分に教務支庁と  
会場を往復する車が出ます。

※持ち物は必要ありません。

こちらで軍手火バサミ等準備します。

(係員用の統一ジャンバーをお貸しします)

【天理教北海道教区 教化育成部】

今年も感動と喜び盛りだくさん  
少年ひのきしん隊隊員大募集!!

- |      |   |
|------|---|
| 日 程  | 立教179年7月29日(金)～8月7日(日)                                  |
| 募集人員 | 男子35名 女子35名   |
| 参加費用 | 全日程 44,000円 ※片道のみは半額                                    |
| 参加資格 | 支部育成会長の推薦する、合宿生活可能な中学生                                  |
| 申し込み | 別紙の申込み用紙に必要事項を記入の上、<br>支部育成委員長にお申し込みください                |
| 締め切り | 6月30日（定員に達した時点で締め切れます）<br>7月以降の取り消しには、キャンセル料が発生します。     |
| 内 容  | ひのきしん（お茶接待、パレード出演等）講話、<br>おてふり・鳴り物練習、行事参加等              |
| 詳 細  | 申し込み後、各隊員宅に「参加のしおり」「行程表」<br>「健康調査カード」送ります               |
| お問合せ | 少年会北海道教区団長 久米田 忠彦<br>電話：0134-23-2620 携帯：080-6073-9249まで |

・片岡一郎様	4月4日出直(86歳)
湧光分教長(紋別支部)	
・保科實様	4月20日出直(95歳)
上多寄分教長(天塙支部)	
北海道教務支庁日誌抄	(4月18日～5月18日)
4月18日	教祖誕生祭遙拝式
22日	図書修理会
23日	学生会
	「まなびば」
26日	本部月次祭遙拝式
29日	全教一斉ひのきしんデー
30日	布教の家 祭祭
5月1日	たすけ推進会議 いちらつ会
	新高校扶育生懇談会
5月2日	第14回基礎講座 小樽会場 支部長会議
	講師 高橋政嗣先生
5月3日	(受講者62名累計7千984名) 雅楽講習会
5月4日	任命願書発送
5月7日	学生会例会
5月10日	事情願書発送
	{ 8日 }
5月18日	教区報編集会議